

平成31年 玉野市教育委員会 会議録

I 期 日： 令和元年5月14日（火） 於：第1委員会

II 開会時間： 14時45分
閉会時間： 15時15分

III 出席委員： 教育長 石川 雅史 教育長職務代理者 野田 洋二
委員 大川 佳郎 委員 妹尾 恵美
委員 加藤 正枝

IV 欠席委員： 一

V 出席者氏名： 学校教育課長 住田 義広 学校教育課主査 高木 文彦
教育サポートセンター事務長 妹尾 均
(書記) 山内 祐樹

VI 会議内容：

1. 開 会

2. 議 事

(1) 議案第19号 令和2使用 玉野市教科用図書の採択について

(学校教育課長) 資料により説明。

(石川教育長) 教育委員が教科書の内容を確認できるタイミングはあるか。

(学校教育課長) 第2回選定委員会が終われば持ち帰りいただく事も可能だ。7月23日（火）の教育委員会定例会でお示しする。

(加藤委員) 研究委員について、英語だけ同一の学校から2名選ばれているのはなぜか。

- (石川教育長) 専門性を見て適任と思われる者を配置している。
- (妹尾委員) 会議を公開としない理由は何か。
- (石川教育長) 個人的には会議の公開自体は可能であり得ると考えているが、例えば一部の教科について、静かな環境下で議論できるかという懸念も考える必要がある。
将来的に、他市の状況も見ながら対応していくこととなる。
- (石川教育長) 選定結果を公開するにあたっては、きちんと説明できる理由を示さなければならない。
選定委員会には、玉野市はどのような教育をしていきたいのかを議論し、大きな目標を研究委員会に示してもらいたい。
研究委員会においては、教科書を使ってどう教育したいか、その科目で育成したい力は何かを各教科で明確に示し、「そのためにはこの教科書」という報告をしてほしい。
昨年度の道徳の教科書採択で気になったのは「学習指導要領に則っている」という文言だ。これは教科書の大前提であり、本市での採択のメインの理由にはなり得ない。また、絵が大きい、見やすいというのも、理由の一番目に来るべきものではないと思う。レイアウトを理由にする場合も、「玉野市の教育方針に合っていて、さらにその中でこの教科書が教育的な観点から見やすいレイアウトだ」といった形の答申をいただきたい。
(承認)

次回は、令和元年8月6日（火）13：30から第1会議室で開催するので参集願います。

以上で、教科用図書の採択に係る教育委員会を閉会します。